

「自己紹介書」について

大分県教育委員会

この「自己紹介書」は、令和2年度大分県教育庁等職員（埋蔵文化財担当）採用選考における面接（個人面接）の資料とするものです（採点の対象ではありません。）。

令和元年6月7日（金）出願締切日（消印有効）までに願書に添えて郵送（簡易書留）するか、持参するかの方法で提出してください。

（※ 提出がない場合は、面接の評価に影響することがありますので、必ず提出してください。）

記入上の注意

- 黒のペン又はボールペンを用い、楷書でていねいに書くこと。（コピーをとるので濃く記入すること。）
- 太線の枠内について記入し、※印の欄（「受験番号」「整理番号」欄）は記入しないこと。
- 選択を要するものは、該当するものを○で囲むこと。
- 次のことを記入しないこと。

個人の氏名、受験番号、在籍(卒業)学校名、勤務校名

※ 氏名や学校名などの情報が含まれない「自己紹介書」を試験委員が使用することで個人が特定されることを避け、より公正な面接試験を実施します。

- 1 「論文の概要等」は、大学若しくは大学院等で執筆した論文について、テーマと要旨が分かるように記入する。
- 2 「実務実績」は、事業名・対象文化財、所属及び発掘業務に就いた期間、実務（業務）の概要が具体的にわかるように記入する。
なお、左側の記入欄から使用し、直近の2件までの記入とすること。